

# 第56回 名古屋年代別弓道大会要項

開催趣旨 本大会は昭和42年に、世代別に若さと体力がほぼ同じレベルの会員同志が日頃の修練の成果、実力を競い合う大会として開催された。

- 1, 主催 名古屋弓道協会
- 2, 主管 名古屋弓道協会 港支部
- 3, 後援 名古屋市体育協会・(一社)愛知県弓道連盟
- 4, 開催期日 令和6年11月23日(土・祝) 部門別2部制
- 5, 競技時間 役員打合せ 8時00分 ・ 受付開始8時50分 ・ 開会式9時10分  
第1部 ①青年の部 ・ ③熟年の部  
第2部 ②壮年の部 ・ ④高年の部  
(第2部の受付時刻・競技時刻は、申込締切後に各支部に連絡する。)
- 6, 会場 日本ガイシスポーツプラザ弓道場
- 7, 矢渡し (特例で省略)
- 8, 競技種目 近的競技
- 9, 競技種類 個人競技
- 10, 競技種別 ① 青年の部 (30歳まで) ② 壮年の部 (31歳から50歳まで)  
③ 熟年の部 (51歳から64歳まで) ④ 高年の部 (65歳以上)  
何れの部門も男女区分なし。
- 11, 競技方法 全日本弓道連盟の競技規則に準じる。  
的中制 坐射 (審査の間合) 各自一手2回 計4射 5人立 2射場  
順位決定戦は、優勝は射詰競技、2位以下は遠近競技による。  
但し、全員が2中以下での決勝戦は、優射賞を決める採点順位をもって決める。  
出場者数により、競技方法の変更が有り得る。
- 12, 参加資格 名古屋弓道協会の会員。
- 13, 表彰 ① 各部門共、優勝から3位まで表彰する。参加人数により変更もある。  
② 初段から五段まで各段に優射賞を設け、一手2回4射の行射を体配、射技、射品、的中の採点評価をもって順位を決定し、上位1名を表彰する。
- 14, 申込方法 別紙専用申込書で、下記までEメールで申し込むこと。
- 15, 申込期限 令和6年 10月19日(土)(締切厳守)
- 16, 申込先 名古屋弓道協会 港支部長 宛  
省略
- 17, 注意事項 (1) マスクの着用は任意とするが、不要な会話を控えること。  
(2) 体温37.5度以上の者、または体調不良の者は参加できない。
- 18, 情報公開 報道機関等へ情報を提供することを、参加申し込みで承諾を得たものとする。